

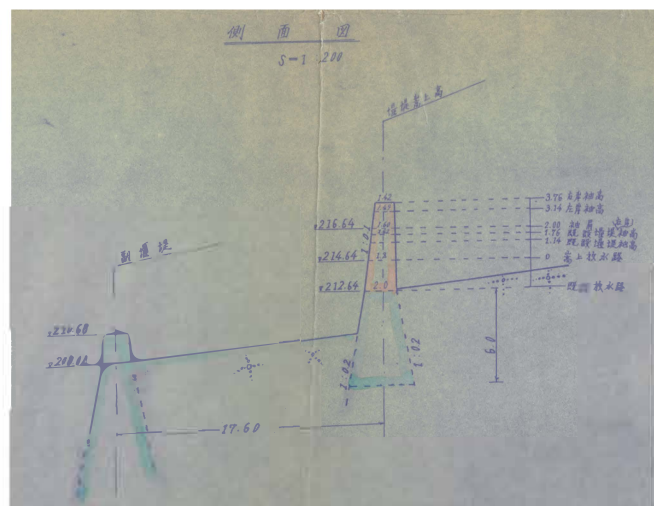
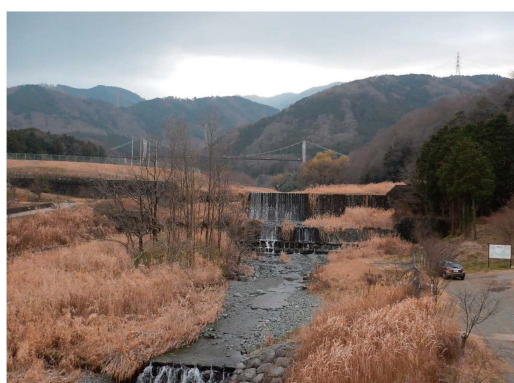
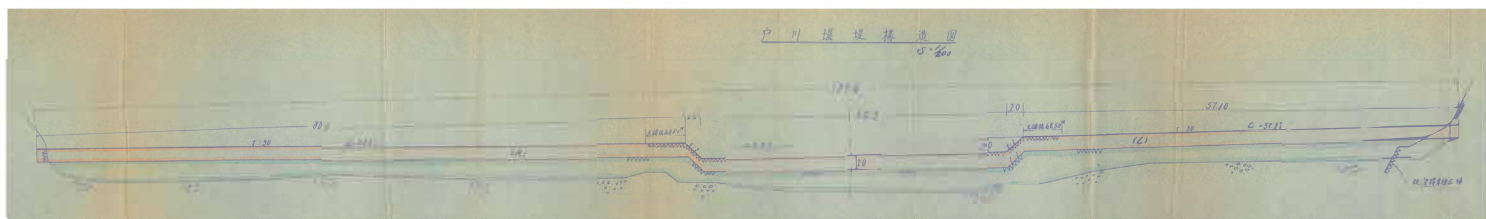
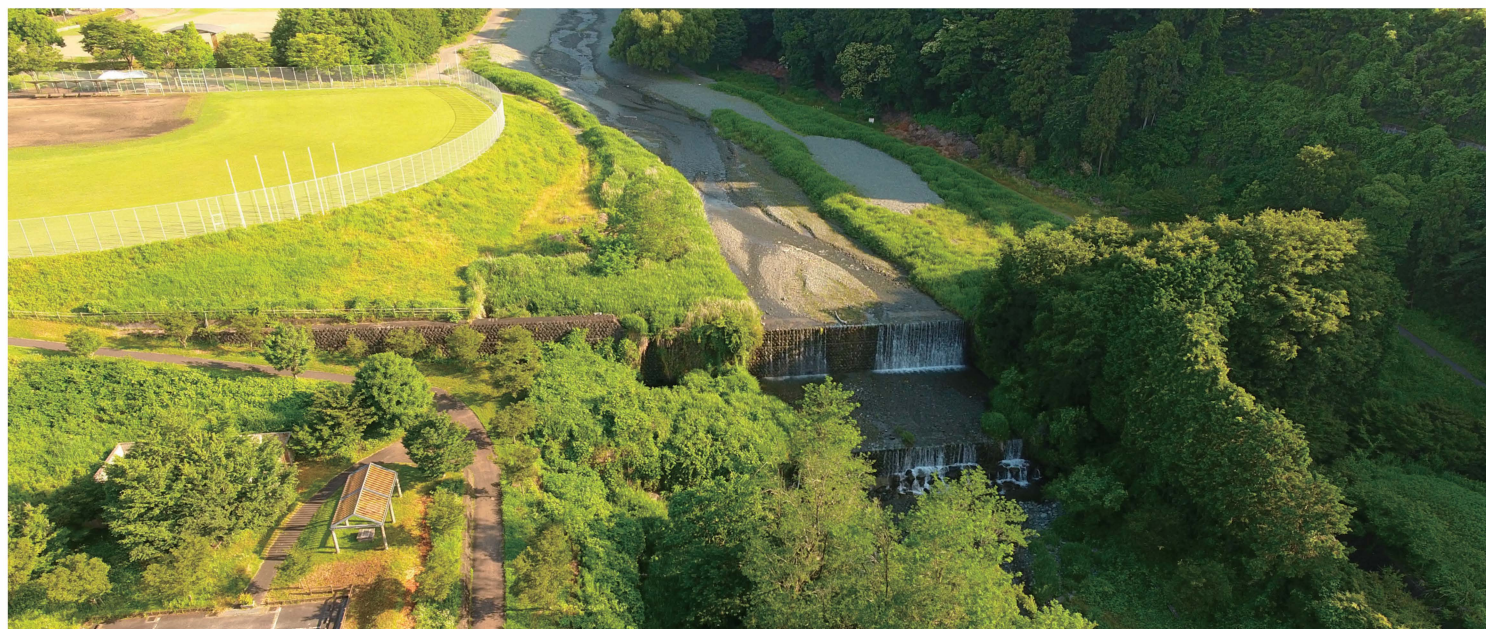
歴史的砂防施設:戸川堰堤(Tokawa Dam)



SABO-DATA (ClGrMM)

所在地:神奈川県秦野市堀山下ほか
形式:不透過型重力式石積堰堤
管理者:神奈川県 平塚土木事務所

溪流名:二級河川金目川水系水無川
規模:高さ8.0m 堤頂長189.0m
完成年:1932年(昭和16年)



ランダム情報

金目川水系の水無川は、水源を塔ノ岳南斜面に発し、秦野市内を流れ下り二級河川重川に合流する全長約11.5km、流域面積約18.3kmの河川です。県立秦野戸川公園は、広さ36.1haの都市公園です。公園は表丹沢の山々と秦野盆地に囲まれ、公園の中心には、丹沢の山から湧き出る水無川が流れています。本堰堤は、県立秦野戸川公園の水辺広場の施設としても活用されています。秦野戸川公園水無川駐車場の上流側に近接(少年野球場と挟まれるかたちで堰堤袖が伸びている) 夏季は雑草が密生し地上から流路に近づくのが難しい【危険度★】

こだわり技術

堰体表面を自然石の谷積、隅部を五角形に切り取った切石で丁寧に仕上げた堰堤です。堰体全体に及ぶ嵩上げ部分は、コンクリート造としつつも堰体表面を下部と同様の谷積石積とし、全体で一体的な外観を形成しています。2003年3月18日、登録有形文化財に指定されています。